

TNR活動～人と動物が共生できる街へ～

『飼い主のいない猫(のら猫)』をめぐる
住民同士のトラブルが増えています。



猫にも命があるから大切にしたい。
飼い主になれないけれど可哀想なので餌だけあげたい。



車が傷ついた。庭を荒らされた。
糞尿がくさい。鳴き声がうるさい。
子猫がどんどん産まれる。

優しい気持ちではありますが、どんどん猫の数が増え、地域トラブルも悪化します。不幸な命を増やさない方法を考えませんか。

対立!

もとは人が原因で猫に罪はないはず。「エサやり禁止」では猫は減りません。地域の環境問題として、解決する方法を考えませんか。

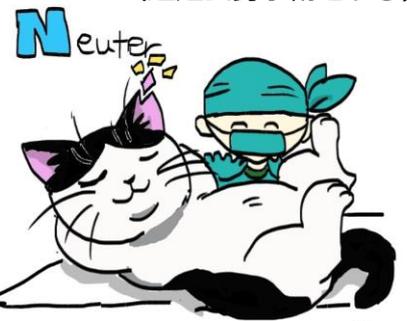
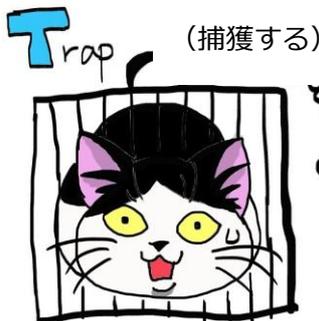
そして、話し合いによる解決には時間がかかります。。。。

TNR活動とは『猫の手術』をしよう!という活動です

★不妊手術によって、繁殖を抑制し、猫の問題行動の軽減を図ります。

手術済みの印“V字カット耳(さくら耳)”の猫を見かけたら。一代限りの命です。見守ってあげてね。

(避妊去勢手術をする)



- 置き餌はせず、糞尿の始末など、環境の悪化を防ぎましょう。
- 地域の人への理解を求めましょう。
- 飼い猫は室内飼育を。

※四日市市保健所では、飼い主のいない猫

の手術を行おうとする市民の方に対し、手術費の一部を補助します。(事前申請。補助金額1頭あたり上限、メス10,000円、オス7,000円) 申請方法等、詳しくは 四日市市保健所ホームページまたは、衛生指導課(電話352-0591/FAX351-3304)へ。

ご理解とご協力をお願いします。

四日市市保健所